

～今年も巨大絵馬が参拝者を迎える～

南家城にある家城神社に、今年の干支「辰」をチョークで描かれた巨大絵馬が参拝者を迎えました。

絵馬は高さ4m、幅3m、合板に黒板塗料を塗り、チョークで竜が描かれています。地元有志でつくる「家城文化遺産活性化委員会（委員長 園佳士さん）」が企画し、作者は南家城在住のイラストレーター久世准生さんとイラストレーター志望の岩脇杏子さんが三日間で書き上げました。

絵柄は、頭に鏡餅を乗せたかわいらしい竜が表現されていて、参拝者は、かわいい竜のお出迎えのあと竹の回廊を通り「今年こそ、いい年でありますように」と祈っていました。



白山町内小学校の今後のあり方を考えよう！！

令和5年12月17日（日）、白山市民会館にて白山の教育を考える会主催の「白山町内小学校の今後のあり方を考えるパネルディスカッション」が開催されました。



白山地域には、現在5つの小学校がありますが、大三小学校を除く4つの小学校で複式学級が実施されています。児童数も平成18年1月1日の市町村合併時と比較して約250人減少し、令和5年5月現在で325人となっています。

この現状を危惧した方達で構成された組織「白山の教育を考える会（代表 宮路千行さん）」が企画して開催されました。パネル討議には、市町村合併以降小学校統合を経験した教職員、元自治会長等をパネリストとしてお迎えし、討議が行われました。当日、約150名の住民も参加しパネルの討議に熱心に聞き入っていました。



防災だより

今後30年以内に発生すると推測されている南海トラフ地震ではマグニチュード8～9クラスの地震で確率は70%～80%とされています。

白山地域の一部では最大震度6強の地震が想定されています。日頃から、家具の転倒防止などの対策をして、いつ襲ってくるかもしれない地震に備えましょう。

◎備蓄品を準備しましょう

災害が発生すると電気・水道が止まり、食料の確保が十分にできません。

最低3日分の備蓄をしておきましょう！

主な備蓄品

□食料 いつも食べているもの・インスタント食品

□飲料水 1人1日およそ3リットル、給水袋

□燃料 カセットコンロ・ボンベ

□その他 常備薬・洗面用具・衣料品

携帯ラジオ・懐中電灯・貴重品

マスク・手指消毒液・上履き



「非常用持出袋」も準備しましょう

持ち運べる範囲で貴重品や衣料品などの生活必需品を選んで、玄関の近くや寝室に入れておくなど、すぐに持ち出せるようにしましょう。

「トイレ用品」の備蓄

上下水道の断裂が起これるとトイレが使用できなくなります。

携帯トイレなどの災害用トイレ用品は、1日5回分を目安に準備しましょう。

◎自宅での避難行動を考えましょう

- ・すぐにテーブルの下にもぐり、テーブルの脚をしっかりと持ちながら揺れがおさまるのを待ちます。
- ・寝ている時は、ふとんや枕で頭を守り、ベッドやテーブルの下など、家具が倒れてこない所に身を伏せましょう。暗闇では室内の様子がわかりにくいので、普段から枕元に懐中電灯や携帯ラジオとスリッパを用意しておきましょう。家の中でも裸足は危険です。割れたガラスの破片などでケガをするおそれがあります。

◎揺れがおさまったら避難しましょう

外へ出る時は、まず乳幼児や高齢者など要配慮者の安全を確保し、瓦やガラスなどの落下物に注意しながら、あわてずに行動しましょう。

野球しようぜ！！～大谷選手のグローブが町内各小学校に届く

アメリカ大リーグ、ロサンゼルス・ドジャースの大谷翔平選手から全国の小学校に贈られたグローブが白山町内5つの小学校に届きました。

川口小学校では1月22日（月）、グローブの贈呈式があり、金児校長から児童会会長の川北実幸さんに手渡されました。

金児校長は、「大谷選手からいただいたグローブです。眺めているのではなく、みんなで大事に使ってください。」と伝え、受け取った川北さんは全児童に向け、「野球を好きになりたいと思います。みなさん野球をしましょう。」と力強くあいさつをしていました。

子どもたちはキャッチボール等をしながら、毎日使っているそうです。白山町内から未来のメジャーリーガーが生まれるかもしれませんね・・・。



新しい大三警察官駐在所が完成～令和6年2月から業務開始！

大三警察官駐在所が完成し、令和6年2月から業務が開始されています。場所は大三地区白山台にある津市大三出張所敷地内の一画に建設されています。これまでの大三警察官駐在所は国道165号線沿いに建っており、バリアフリーや耐震構造に問題がありました。

新大三警察官駐在所は、これらの問題が解決され、相談に行きやすい環境が確保されました。今後も大三地域の安全、安心をお願いします。



人権を考える市民のつどい」・「人権講演会」・ 「人権を確かめ合う日記念行事」が開催されました！



令和5年12月9日（土）、白山総合文化センターしらさぎホールにおいて「人権を考える市民のつどい」が開催されました。第1部では、白山町内で募集したポスター・標語・作文など人権作品の表彰に引き続き、人権作文の発表が行われました。

第2部の人権講演会では、「ハイヒールを履いたお坊さんが語る『自分を自由にする方法』」と題して、アーティストや僧侶として活躍し、LGBTQの当事者でもある「西村 宏堂さん」を講師に招き、講演会が開催されました。

また、まちのギャラリーでは、入選した人権作品等も展示され、来場者は、入選作品に見入っていました。

行事のお知らせ《白山総合文化センター》

☎262-5893

開催日	時間	会場	イベント名	主催者（代表者）	入場料
4月5日（金） 4月7日（日）	5日 11:00～17:00 6日 9:00～17:00 7日 9:00～16:00	ギャラリー	書き・描き・花器 三人展	真柄 和子	無料
5月 5日（日）	10:00～15:00	ホール他	根っこ劇場の日 おとなも子どももたのしく学ぶ 日本の神話『国民の祝日の中 に生きる神話』	NPO法人森の劇場 プロジェクト	子ども 100円 大人 500円
5月12日（日）	10:00～16:00	ホール 第1 駐車場	第16回しらさぎフェスタ	しらさぎフェスタ 実行委員会	無料

うぐいす図書館からのお知らせ

☎262-5000

4月23日の「子ども読書の日」にちなんで、
今年も本を題材としたイベントを実施します。

★手形でアート～自分の手形を、動物や植物に見立ててアート作品をつくります。
成長の記録やプレゼントにもなります。ぜひ、体験してみてください。

- ・日 時 4月28日（日）10時00分～
- ・場 所 白山総合文化センター・研修室1
- ・対 象 小学生以下（未就学児は保護者同伴） ※汚れてもよい服装でご参加を。
- ・定 員 先着12人
- ・申 込 3月21日（木）午前10時から直接窓口または電話（☎262-5000）で
同図書館へ申し込みください

行 事 名	開 催 日	時 間	内 容
うぐいすのおはなし会	★毎週水曜日開催 【うぐいす図書館おはなしのへや】 4月：3日、10日、17日、24日 5月：1日、8日、15日、22日、29日	15:00～	手遊び、絵本や紙芝居の読み聞かせ、 パネルシアター、エ プロンシアターなど
よみっこのおはなし会	★毎月第1土曜日 【うぐいす図書館おはなしのへや】 4月6日、5月4日	15:00～	絵本や紙芝居の読み 聞かせ
おはなし会012 （赤ちゃん向け）	★毎月第1金曜日 【うぐいす図書館おはなしのへや】 4月5日、5月3日	11:00～	絵本や紙芝居の読み 聞かせ、わらべうた
えいごであそぼ！	★毎月第2日曜日 【文化センター和室】 4月14日、5月26日（5月は第4日曜日）	11:00～	英語で書かれた本の 読み聞かせ、 簡単な遊び

※申し込みは不要です。気軽にご参加ください。